

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2018-92466(P2018-92466A)

【公開日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【年通号数】公開・登録公報2018-022

【出願番号】特願2016-236586(P2016-236586)

【国際特許分類】

G 06 F 8/70 (2018.01)

G 06 Q 50/10 (2012.01)

【F I】

G 06 F 9/06 620K

G 06 Q 50/10

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月28日(2019.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

開発成果物間の変更に対する影響調査作業を支援する装置であって、

複数の開発成果物に記載された情報を抽出する抽出部と、

前記複数の開発成果物に記載された情報から開発成果物間の関係を解析する解析部と、

前記複数の開発成果物のファイル属性情報を取得する取得部と、

前記ファイル属性情報に基づいて、前記開発成果物間の関係を示す経路を評価する評価部と、

を備える変更影響調査支援装置。

【請求項2】

前記取得部は、前記開発成果物を保持するコンピュータのファイルシステムから前記ファイル属性情報を取得する請求項1に記載の変更影響調査支援装置。

【請求項3】

前記取得部は、前記開発成果物の版管理を行う構成管理ツールから前記ファイル属性情報を取得する請求項1に記載の変更影響調査支援装置。

【請求項4】

前記評価部は、前記経路を評価する観点として、ある1時点における前記ファイル属性情報の前記経路上での変化を用いる請求項1に記載の変更影響調査支援装置。

【請求項5】

前記評価部は、前記経路を評価する観点として、複数の時点における前記ファイル属性情報の前記経路上での時系列変化を用いる請求項1に記載の変更影響調査支援装置。

【請求項6】

前記評価部は、前記経路を評価する観点として、同一起点の前記経路の群における前記ファイル属性情報の前記経路上での変化の類似性又は逸脱性を用いる請求項1に記載の変更影響調査支援装置。

【請求項7】

前記評価部は、変更影響調査を行うツール画面を表示し、前記経路を評価する観点に応じたインタラクティブな分析を可能とする操作部品を持つ請求項1に記載の変更影響調査

支援装置。

【請求項 8】

開発成果物間の変更に対する影響調査作業を支援する方法であって、  
複数の開発成果物に記載された情報を抽出し、  
前記複数の開発成果物に記載された情報から開発成果物間の関係を解析し、  
前記複数の開発成果物のファイル属性情報を取得し、  
前記ファイル属性情報に基づいて、前記開発成果物間の関係を示す経路を評価する変更  
影響調査支援方法。

【請求項 9】

開発成果物間の変更に対する影響調査作業を支援する装置をコンピュータに実行させる  
ためのプログラムであって、  
複数の開発成果物に記載された情報を抽出する抽出ステップと、  
前記複数の開発成果物に記載された情報から開発成果物間の関係を解析する解析ステッ  
プと、  
前記複数の開発成果物のファイル属性情報を取得する取得ステップと、  
前記ファイル属性情報に基づいて、前記開発成果物間の関係を示す経路を評価する評価  
ステップと、  
を備える変更影響調査支援プログラム。